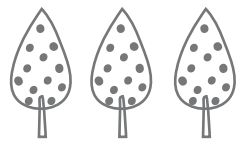
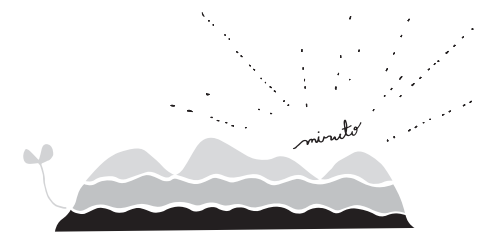


地域おこし推進員・吉崎の



めぐり通信



Vol.6 2016年5月号

GW中数日留守にして、戻ってきてみると、桜は満開、タンポポやホトケノザもわんさか、何もせずしてお家の前がお花畑のようになっていました。まだまだ知らない景色がたくさん、一気にいろんなものが芽吹きだし、大地が春だー!!と喜んでいようです。日々変わる周りの景色の美しさにうっとりしてしまいます。先日は、万字町会のお花見にお邪魔させていただき、生まれてはじめての「お花見×ジンギスカン」を堪能させていただきました。風の強い日でしたが、毎日のように咲いたかなー?と様子を見に行っていたので、満開の桜の下お花見が出来たこと、またひとついい体験ができました。♪

－ まちの掲示板 －

○春季例大祭

5月12日、美流渡神社で例大祭が執り行われました。万字の八幡神社では、例大祭前の清掃にお邪魔してきました(手伝えずすみません。)

それぞれの地域の歴史とともに歩み、地域の方々により大切に管理されている各神社の歴史をもっと知りたいと感じました。



○緑の水田プロジェクト

札幌の企業さんのCSR活動の一環で、総勢100名を超える方々が毛陽にいらっしやり、酒米を植えました。毛陽農産で受け入れをし、今年で3年目。じりじりと太陽が照りつける中、大人も子どもも田んぼの中で笑顔いっぱい作業をしていました。ここから稲刈り⇒お酒造りへと続くようです。



たからまちめぐり



スクラップアート美術館

東部丘陵地域は、作家さんや芸術家の方が多く住む地域としても知られています。中でも土日のみひっそりと開館している美術館が上美流渡にあるのをみなさんご存知でしょうか？

芸術家の M. ババッチさんが炭鉱時代の事務所を改装して、スクラップアート美術館という工房兼アトリエを構えられています。

中に入るとカラフルでユーモアたっぷりの作品が所狭しと並んでいます。よくよく見ると、パーツは湯たんぽやピアノの鍵盤などが使われています。道具そのものとしての役目を終え、捨てられてしまった廃品が新たに息を吹き返している様子が伺えます。

作品のタイトルもユーモアたっぷり。



小学校の教科書にもものっている作品がみられるのは、なかなかない機会です。ババッチさんの作品は、視覚で楽しめることはもちろんですが、廃品が再生されている様子を見て、大量生産、大量消費社会の中で、これからの社会のあり方や、私たちが忘れてしまっていることがあるのではないかと考えさせられてしまいます。

興味のある方は、ぜひ一度お立ち寄りくださいね♪

開館日：土日祝（冬期間休業）

- 今月の一枚 -

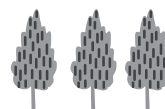


4月から新しく始まったメープルロッジのランチバイキングの一皿目。
地場産の食材をふんだんに使っているのだから
これからどんなお料理が楽しめるのかわくわくです!!

- お願ひ -

- ・空き家、空きスペースの情報を集めています！
- ・素敵な写真スポットや見所情報お待ちしております。
- ・みなさんの活動（町内会活動等）にお邪魔させていただきたい!!
ご協力よろしくお願ひします。

6月11日（土）、東部丘陵地域未来会議 Vol.1 を行います。
エコビレッジやトランジションタウンの先進事例をゲストにお話いただき、持続可能な地域づくりを考えていきたいと思っています。
ただいま企画中ですので、
詳細は、吉崎まで問い合わせください。



岩見沢市地域おこし推進員 吉崎祐季
TEL:0126-46-2311

